

開館カレンダー

休館日

2026年 2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

※2月のわ・わ・わぼっとでおはなし会は22日のみ行います。

2026年 3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

あんころもち

対象:0~3才
日時:毎週 火曜日 14時~
会場:図書館 おはなしの部屋

土曜日のおはなし会

対象:3才~
日時:毎週 土曜日 14時~
会場:図書館 おはなしの部屋

わ・わ・わぼっとでおはなし会

対象:就学前児とその保護者
日時:毎月 第2水曜日 11時~
最終 日曜日 11時~
会場:子育て支援センター



としよかんのクリスマス会

「人形劇団いちごじゃむがやってくる！」(報告)

12/14(日)、人形劇団いちごじゃむさんによる人形劇を行いました。歌やクイズの後、『ワンニャンの三枚のおふだ』の上演がありました。子ども図書館サポーター達も、会場案内や手遊びなどで活躍してくれて、会場は笑い声あふれる温かな雰囲気になりました。上演後にはサンタさんがかけつけてくれました！



佐賀農業高等学校からインターンシップにいられました

12月中の3日間、インターンシップ生を受け入れました。たくさんの仕事があることに驚きつつも、丁寧に作業してくれました。



司書のひとりごと...

2026年が始まり、早くも半月が過ぎようとしています。みなさんは、今年どんな目標を立てましたか？私は、今年こそ「そのうちに精神」を封印し、「とりあえずやってみる&続けてみる」をテーマに、マイペースに1年を過ごしていこうと思います。まず取り組むべきは、健康診断に向けた正月太りリセット作戦。関連本も借りて準備は万端...どうかこの図書館だよりが届く頃まで挫折せず継続できていますように！
みなさんも、気になる本を手にとって、とりあえずページを1枚めくってみませんか？その小さな一歩が、来年の今頃には大きな変化につながっているかもしれません♪(Y)



鹿島市民図書館だより

みんと



- インスタグラムはじめました！
- 館長コラム
- しゃぼん玉ショーを行います
- 「雑誌ふろくプレゼント」を行います
- 利用者アンケートにご協力ください
- イベント報告(12月・1月)

2026年2月 290号



Instagram はじめました！



遅ればせながら、鹿島市民図書館でもInstagramをはじめました！イベントや日常のちょっとしたシーンを投稿していきますので、ぜひみなさまフォローしてください😊
これまで同様、Xやホームページの更新も行いますので、あわせてご覧ください。

follow me!



KASHIMA.LIB

...館長コラム「もっと、図書館のことを知ってもらいたい！」...

皆さんは、図書館の「裏側」をご存じでしょうか。

本の貸出だけではない、日々のあれこれを少しでも身近に感じていただきたく、このたび当館ではInstagramを開設しました。

広報の手段を増やし、より多くの方に当館の情報をお届けすることが目的です。

とはいえ、SNSはもっぱら「見る専門」だった私。開設までの道のりは、まさに悪戦苦闘の連続でした。機械に詳しい職員の手をこれでもかと借り、ようやくアカウントを開設。次は写真撮影...と思ったら、見事なピンボケ。ピンボケしなければ指が写り込み、指が写らなければ肝心な部分が見切れる始末。1回投稿するのに、ひと仕事です。

そんな私が個人的に大好きなのが、山田全自動さんのInstagramにある「あるあるネタ」です。浮世絵タッチのイラストで描かれる日常の「あるある」に、クスツとしたり、時には思わず爆笑してしまったり。中でも「図書館あるある」「読書あるある」には、もう共感しかありません。

「図書館あるある」といえば、『税金で買った本』(ずいの/原作・講談社)というマンガをご存じでしょうか。図書館の仕事、特に普段は見えにくい裏側が、これでもかというほどリアルに描かれています。児童向けの小説版もありますので、幅広い世代の方にぜひ手に取っていただきたい一冊です。

山田全自動さんやずいのさんのように上手に伝えられる自信はありませんが、図書館イベントの様子や、日常の何気ない一コマなど、文字だけでは伝えきれない「図書館の空気」をお届けしていきたいと思っています。

図書館への愛情だけは、たっぷり詰まっています。

どうぞ温かい目で、当館のInstagramをのぞいてみてください。

鹿島市民図書館長 宮崎 由巳



読書三昧でござる

鹿島市民図書館

一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団



〒849-1312 鹿島市大字納富分 2700-1
鹿島市生涯学習センター エイブル

TEL: (0954) 63-4343 FAX: (0954) 63-2217

https://www.library.city.kashima.saga.jp

2026年1月25日発行

新着図書案内



毎週 **金** 曜日は、新着図書の日

貸出カウンター前は新着図書のコーナーです。毎週金曜日には、約100冊の新着図書がみなさんとの出会いを待っています！ぜひ、借りに来てくださいね♪

『上沼恵美子の人生笑談白黒つけましょ』

上沼 恵美子／著 文藝春秋

『週刊文春』の人生相談コラムに届く読者の難問奇問に、悶えながらも「白黒ハッキリつける」上沼恵美子の答えやいかに！？くすっと笑えて、スッキリして、「明日から頑張ろう」と思える“痛快回答”を収録した本です。



『くせ毛はこれであかぬけます』

Yukari／著 プレジデント社



うねる、はねる、広がる、パサパサのくせ毛・天然パーマが「大嫌い」から「大好き」に変わります！強力なくせ毛の持ち主である著者が、どなくせ毛・天然パーマでもツヤのある魅力的なスタイリングになる技を紹介します。

『がんばらないコンポスト生活』

服部 雄一郎／著 アノニマ・スタジオ

毎日のように出る生ごみを、微生物の働きで堆肥にする「コンポスト」で処理してみませんか。実体験をもとに、におい・虫もなく清潔な土ができるコツや、スペースに合わせた様々な容器も紹介。がんばらない実践本です。



『半径5メートルの世界史』

歴史雑記ヒストリカ／著 産業編集センター



私たちの周りに当たり前にあるガラス、紙、布、時計などは、それぞれ長い歴史を持っています。人の歴史の影で途切れることなく脈々と続いてきた身近なモノたちに注目して、世界の歴史を見てみましょう。

『なつかしい日本の民家』

久山 一枝／著 日貿出版社

土地の自然や歴史、文化に根差した民家の立つ風景は風情があり、絵の題材としてもよく用いられます。その素材として画家である著者が撮影し厳選した写真集です。鹿島のくど造りの民家も載っています。



しゃぼん玉パフォーマンス
Smiling.Saga.branch bubble show!
～みんなの笑顔に逢いに行く♪～

3/21(土) 10:00～10:30
ショー終了後、体験会あり(20分程度)

場所 市役所大駐車場内 エイブル向かい側スペース
(イベント前後の時間帯は駐車できません)
対象 どなたでも

申込不要・参加無料 少雨決行・雨天中止

みなさんのおすすめの本を書いてご応募ください
応募者の中から抽選で「雑誌のふろく」をプレゼント!!

雑誌ふろくプレゼント

応募期間 **2/1** 日 ~ **2/23** 月祝
当選発表 **3/7** 土 ~ **3/31** 火

当選者のペンネームを図書館とホームページでお知らせします。当選された方は図書館のカウンターにおこしください。

【応募方法】
応募用紙に必要事項を書いて、応募箱に入れてください。
(応募用紙と応募箱は図書館にあります)
右の2次元コードを読み取って応募もできます。

【対象】 どなたでも

- オススメの本は図書館の本から選んでください。
- 応募は1人1枚までです。
- ペンネームを書いていない場合や、2枚以上応募された場合は無効となります。

利用者アンケートにご協力ください

鹿島市生涯学習課では、これからのよりよい運営のために、地区公民館、エイブル、図書館について利用者アンケートを実施しています。皆様のご意見をお聞かせください。下記の2次元コードをスキャンしてご回答をお願いします。

調査期間	令和8年3月31日まで実施中
所要時間	5分程度
調査内容	施設や設備などについて



地区公民館



エイブル



図書館

としよかん福袋 (報告)

2026年開館初日、職員が選んだ本3冊が入った袋を貸し出す「としよかん福袋」を行いました。毎回楽しみにされている方もいて、「普段選ばないジャンルの本と出会える」「何を読むか迷うので、選んでみると嬉しい」などのお声をいただきました。

みなさんに素敵な本との出会いがありますように♡



田澤義鋪記念館 ユースカレッジ講義 (報告)

12月、鹿島市役所や市内の企業に勤める若手職員さんに社会教育と交流の場を提供する「ユースカレッジ」の講義の一つとして、図書館の説明と館内見学を行いました。説明の後、語彙力が試されるカードゲーム(佐賀県立図書館所蔵)をしました。

その後、学芸員による鹿島の偉人「田澤義鋪」の講義も行いました。

